

## 読谷村の教育

本村の学校教育機関は、幼稚園5園、小学校5校、中学校2校、それに県立高等学校が設置されており、約4,300人余りの幼児・児童・生徒が在籍しております。

学校教育においては、めまぐるしく変化する現代、そして未来を生きる子どもたちが、社会との関わりの中で知識を活用し、夢の実現のために自分で考えて行動する心豊かな人材に成長していくことができるよう、人格形成の基礎が培われる幼児期からの主体性・対話的で深い学びの実践を通して、個々の可能性を最大限に發揮できるように支援していきます。

また、本村には歴史的な背景の中で醸成されてきた文化や、世界遺産に登録された座喜味城跡等の村民共有の財産があります。その価値を再認識し、保存・継承・発展させることが大切です。

さらに、中国(明)との貿易を開き、その後の大交易時代の先駆者となった泰期や、多くの海外移民を輩出するなどの進取の精神に富んだ先人の気質を受け継ぎ、国際社会をたくましく生き抜く子どもたちを含むべく国際理解教育を積極的に推進しています。

## はばたけ! 子どもたちの限りない夢。



古堅中学校地区陸上



読谷中学校 沖縄県中学校総合文化祭



命の樹（読谷中学校）

## Creative

幼・小・中学校において、スポーツ面、文化面においても様々な場面で活躍しています。読谷中学校、古堅中学校共に地区陸上で優勝するなど常に上位の実力を發揮しています。渡慶次小学校音楽部は、県内はもとより全国コンテストでも活躍しています。



海外ホームステイ派遣事業

## International

毎年、オーストラリアのブリスベンへ派遣し、ホストファミリーや現地学校での体験を通して、多様な文化に触れさせ国際性に富んだ人材を育成しています。



渡慶次小学校マーチングバンド



受け継ごう読谷(ふるさと)の心

## Tradition

伝統文化の継承と発展を図る場として、「読谷まつり」の持つ意義は大きいものがあります。子ども達は、参加することにより自己のアイデンティティーを確かめ、明日の読谷文化の担い手として意識を高めています。



児童・生徒による集団演技



本村には、各地域に多くの伝統文化が息づいています。村民が地域に誇りと愛着を持てるよう、読谷まつりや伝統芸能祭または野外でのイベントに参加するなど担い手育成を行い、継承活動に取り組んでいます。

読谷村文化センターでは、社会教育活動や生涯学習の場として、毎年数多くの講座・講習会・公演を開催し、子どもからお年寄りまで幅広い世代が、学び・交流、伝統文化の継承や文化芸術鑑賞等の活動を行っています。今後も内容の充実を図り、多くの村民が利用しやすい環境づくりを目指します。

また、読谷村立図書館では村民の多様な学習ニーズに応えるべく、図書資料の充実を図っています。

生涯スポーツの振興については、本村の体育協会を中心に様々なスポーツ大会が開催され、地域活動の活性化と村民の生きがいづくりに寄与しています。特に本村は全国的にもソフトボールのメッカとして知られており、村おこしの一翼を担っています。

このように文化活動、社会教育活動、生涯学習活動、生涯スポーツ活動を通して、読谷村の未来を担う子どもたちの豊かな人間性と健やかな成長を目指し、地域と行政が一体となった健全育成活動にも取り組んでいます。



(仮称)川回る広場



トレーニング室



読谷村立図書館



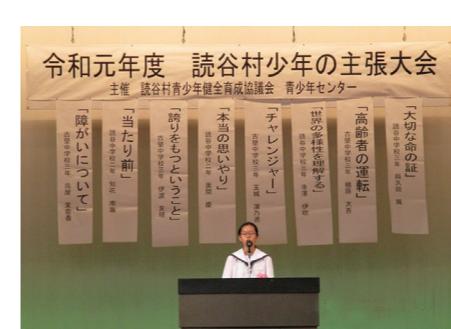
わんぱく広場



ジュニアリーダー研修



赤犬子子ども三線・箏・太鼓クラブ



少年の主張大会



小学生陸上競技大会



民俗芸能祭